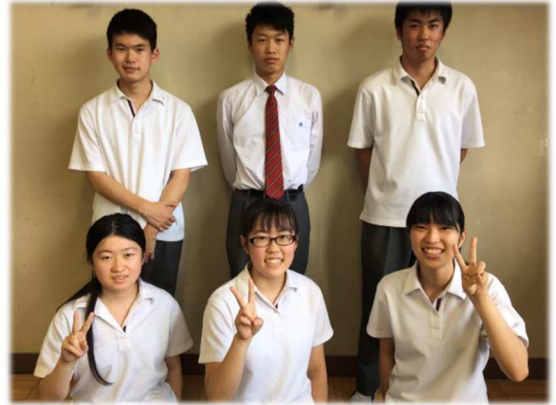


みなさん、こんにちは！

本年度の「蕪高 SSH だより」を担当する2年文理科文系チームです。SSHの活動の最前線をお届けします。SSHの活動をより身近に感じていただけたら嬉しいです。今年度の2年文理科文系チームを紹介します。



河合なるみ（竜王中） 小倉果純（白根御勅使中）  
矢ヶ崎華奈（竜王北中） 笠井陽（櫛形中）  
小林義典（須玉中） 保坂嶺太（長坂中）

この2年文理科文系チーム6人で手分けして作っていく予定です。楽しみに！

さて、新型コロナウイルスの影響により休校が続いていましたが、いよいよ本年度の蕪高 SSH の活動が始まりました。今回の SSH だよりでは本年度から新たに SSH に参加する普通科理系習熟クラスの2年5組、昨年度より引き続き SSH の活動に取り組んでいく2年6組の4人に、SSHについて質問してみました！

2年5組 中島 光貴

## ① SSH を選択した理由

私が SSH を選択した理由は、これまでの学習で得た知識を活かし、課題を見つけ、解決する力を身につけたいと思ったからである。昨年の“総合的な探求の時間”の活動から探究活動の意義を見出し、今後も実験や調査などを続けていきたいと思い、SSH を選ぶ決意をした。

## ② SSH でやりたい 又は 現在やっている研究

SSH の活動で取り組みたいのは、環境問題に関する研究で、これは私が中学時代に環境問題を学んでから関心を持っている主題である。また、今まで触れたことのない実験器具や機械を使ったり、その成果を英語で論文にまとめたりもしてみたいと思う。現在は、過去の先輩方の研究を参考に、昨年からの引き継ぎの研究に取り組む予定である。今後は、SSH での研究を通して様々な成果を得たいと思う。



2年6組 松井 優果

- ① 私は、SSHの本物に触れられる、新たな経験を出来るという点に惹かれた。特に去年の鹿児島研修では、その魅力を強く感じる事ができた。今年はどうなるか分からないが、また新しい事に触れられるのではないかととても楽しみだ！
- ③ 現在 SSH ではマスクング効果という五感に関する事に関して研究している。昨年の研究では上手く結果を出す事ができなかった。今年は実験のメンバーも増え、より工夫された実験方法に換えることで結果をだしたい。



---

2年6組 加藤 貴晴

- ① 一つのテーマを試行錯誤しながら研究するのがおもしろそうだと感じたからです。特にきっかけとなったのは、中学3年のときの学校説明会やオープンスクールで聞いた様々な研究です。どの研究もとても興味深く、自分もやってみたいという気持ちが強かったので SSH を選択しました。
- ② 現在は「水中シャボン玉の研究」を行っています。水中シャボン玉とは、普通のシャボン玉とは違い、膜が空気できています。この現象は、とても興味深いものだと思います。研究を行うことにしました。



---

2年5組 清水 梨緒

- ① 授業での実験は教科書に載っている限られたものしかできません。しかし、SSHでは自分たちの知りたいと思ったことを周りの方々に協力してもらいながら深いところまで研究できます。それだけではなく実験方法、考察、まとめ、ほぼ全てのことを自分たちでやるのでいろんな力が伸びると思い選択しました。
- ② 虹についての研究をしています。よく国によって見える色が違うと言われていますが、なぜ異なるのかに着目し、私たちは変わる条件が気温や湿度、見える角度だと仮定して研究を進めています。そして、自分たちでその条件に合った虹を作ることまでを一つのゴールとしています。まだ、テーマを決めたばかりなのでうまくいくかは分かりませんがグループ4人の力を合わせて良い成果を残したいです。

